

## 令和4年度 学校評価 自己評価書(2学期)

## 1 学校の重点目標

「仁(思いやり)の心、豊かな創造力、健やかな体」をもち、自ら学び、主体的にたくましく生きる力を備えた児童生徒の育成

- 自らを律し、協調性に富んだ心豊かな生徒を育てる。
- 自ら進んで学習に取り組み、創造性豊かな生徒を育てる。
- 健康な心身をめざし、自らの目標を定め、最後までやり通す生徒を育てる。

## 2 課題と改善策 (A:十分な取組を行っている B:重点的な取組を工夫したい C:早急に取組を具体化させ、改善を図りたい)

	評価項目	職員	評価結果と改善方針
心の教育	1 全教育活動を通じた道徳性の育成	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳科の授業において、考えさせたい場面は日常生活に置き換えて発問するなどの工夫で様々な意見を引き出す工夫を行った。</li> <li>・生命尊重に関する図書コーナー設置により、読本を通して考える機会をもたせることができた。</li> <li>・いじめについて、共通の教材を用いた道徳科の授業ができた。</li> <li>○考えが深まったり広がったりさせるためにも、生活経験を増やしたり、様々な人と関わったりできる活動を取り入れることの検討が必要である。</li> <li>○子どもたちの活動の様子や頑張る姿を保護者に参観してもらうために工夫が必要である。</li> </ul>
	2 「心の教育の日」の工夫・充実と家庭・地域との連携強化		
	3 「道徳科」の充実		
	4 地域の自然や文化・伝統に親しむ体験活動の推進		
	5 人権尊重の意識に立ち、一人一人を大切に教育の充実		
	6 朝のボランティア活動、挨拶運動、花いっぱい運動の推進		
学力向上	1 基礎的・基本的内容の確実な定着を図る指導	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットや学習ソフトの活用を率先して取り組むことができた。</li> <li>・児童生徒の様々な実態に合わせた学習指導が行えている。</li> <li>・「親子読書の日」の取り組みが、少しずつ定着が図られている。</li> <li>・乗り入れ授業によって、実験や活動内容を充実させながらできた。</li> <li>・毎時の学習のふりかえりにより、学習内容の定着に努めた。</li> <li>○家庭学習におけるICT活用のあり方を検討していく必要がある。</li> <li>○基礎的・基本的内容の定着を図る資料やソフトの購入が必要である。</li> <li>○思考・判断・表現を伸ばすにはどうすればよいか、議論もしくは研修の機会を設けたい。</li> </ul>
	2 思考力・判断力・表現力を育成する指導の充実		
	3 各種学力調査結果の活用		
	4 「共通実践事項」を基盤にした指導法の工夫改善		
	5 家庭と連携した家庭学習の充実		
	6 教科指導におけるICT機器・タブレットの利活用の推進		
生徒指導	1 児童・生徒理解に基づくきめ細やかな指導	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒理解の時間が、確実に確保されている。</li> <li>・職員全体で連携しながら生徒指導が行われている。</li> <li>・担任を中心に、家庭・保護者と密に連絡を取り合い、状況把握に努めてきた。</li> <li>○基本的な生活習慣の指導について、改善に向けて全職員で向かう必要がある。</li> <li>○さらに職員間の連携を深め共通理解を図り、負担が担任だけに偏らないように、役割分担を明確にしていく必要がある。</li> <li>○係活動やその他の活動を頑張っている子どもたちへ称賛しつつ、活動のあり方を検討していく必要がある。</li> </ul>
	2 いじめ・不登校の未然防止		
	3 自他の尊重・生命尊重に関する指導		
	4 学校・家庭・地域と連携した基本的生活習慣の確立		
	5 読書指導の充実		
	6 発達段階に応じたキャリア教育の充実		
	7 特別支援教育の充実		
体力向上	1 体力・運動能力の向上	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育的行事への積極的参加や、それらの行事に向けた取組が充実していた。</li> <li>・児童生徒の実態に合わせた保健指導や性教育の授業を行うことができた。</li> <li>○運動習慣を身に付けさせるとともに、気力・体力の向上についても工夫していく必要がある。</li> <li>○外部講師等による講話を取り入れ、生活リズムの確率に努めたい。</li> <li>○食育の充実で、好き嫌いによる食事の偏りを減少させていきたい。</li> </ul>
	2 保健指導や安全指導、給食・食育指導等の健康教育の充実		
	3 安全指導、危機管理の徹底		
	4 家庭と連携した望ましい生活習慣の確立		
特色ある学校	1 特色ある教育活動の推進	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域合同での大きな行事は行えなかったが、芋畑栽培や総合的な学習の時間でも高齢者とのふれあい活動を実施することができた。</li> <li>・係の先生を中心に、あいご会活動が活発に行うことができた。</li> <li>○校区外通学の児童生徒増加により、地域を学ぶ活動を見直す必要がある。</li> <li>○児童生徒に、地域の一員であるという自覚をもたせるために、地域と連携した行事等のあり方の検討が必要である。</li> </ul>
	2 地域の教育素材を生かした活動の工夫		
	3 学校情報の積極的な発信		
	4 保護者・地域との連携強化と説明責任		
職員の資質向上	1 小・中合同による校内研修の充実	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質向上につながるコミュニケーションの充実に努め、校務等を円滑に進められた。</li> <li>・児童生徒の実態に応じた授業展開をしようと授業改善に努めることができた。</li> <li>・必要に応じて講師を招聘して研修を実施し、様々な領域の学びを深めることができた。</li> <li>・職員同士の情報共有と情報交換が日々実践されている。</li> <li>○ICTのより良い活用のための研修を更に充実させたい。</li> <li>○小中間の連携を十分に図りながら、乗り入れ授業の更なる充実に努める。</li> </ul>
	2 学級経営及び教科等の指導力・授業力の向上		
	3 情報教育の充実に向けた研究と情報管理の徹底		
	4 新学習指導要領を踏まえた教育課程編成と完全実施		
	5 信用失墜行為等の禁止		
	6 校務の適切化・効率化及び適正な勤務時間管理と健康増進		
教育環境	1 清掃作業、美化活動の徹底	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全点検等を生かした環境整備が行き届いている。</li> <li>・さまざまな場面で師弟同行で清掃等を行うことができています。</li> <li>・計画的、意図的な設営や掲示がなされている。</li> <li>○古い備品等の修理及び廃棄処理、施設設備等の修繕等を計画的に行う。</li> <li>○健康面に配慮しながら、節電等を行う工夫が必要である。</li> </ul>
	2 計画的・意図的な設営の工夫・充実		
	3 学校版環境ISOによる取組の充実		

## 3 3学期に向けての取組

- 学年のしめくり、また進学・進級に向けた学期となるため、児童生徒の状態の把握、全体での共通理解を図り、個に応じた学習指導のあり方(ICT活用含)等の充実や研修に努め、学校生活や諸活動が充実できるよう取り組んでいきたい。
- 五感を使った活動の充実による感受性の向上、道徳科の充実による多種多様な考えの認め合い、学校生活での多様な体験活動を通して、豊かな心の教育、気力・体力の育成に努めていきたい。